



配管技術をコアに半導体製造装置の製作・工事を請け負う会社

半導体・液晶製造関連装置(超純水装置・薬液・スラリー※供給装置)の設計から製作、施工、据付までを一貫体制で自社で行い、半導体業界を支える「縁の下の力持ち」です。社名変更と新社屋・新工場の完成で、生まれ変わった会社とともに伸び行く業界の一翼を担っています。半導体各分野トップ企業の現場が活躍のフィールドです。

※液体状の研磨剤



超純水製造装置

営業部営業課 坂本 健太さん:2020年入社(新卒) 松山大学(経営学科専攻)

■入社のきっかけ

学生時代、会社の目の前にある市営球場で野球をしており、存在は知っていました。地元就職を念頭に置いて就職活動に取り組む中で、改めて会社のことを調べると、70年以上続いていることが分かりました。長く続く会社はあまりないため、すごい会社だと思ったのがきっかけです。面接で「失敗してもよいから、チャレンジできる会社」との社長の言葉が決め手となり、入社しました！



■今後のキャリアについて

今までは自分の成長のことを考えて仕事をしてきました。自分1人だけで仕事はできないので、今後は後輩の育成にも取り組んでいきたいと思っています。



■現在の仕事について

営業課にて技術営業を担当しています。一般的な営業と異なり、技術的な知識やスキルが必要なため、入社後1年間、工事で現場の技術を学びました。個人の裁量も大きく、自分が担当した装置が図面から形になり、実際に動いたときにはやりがいを感じます。



会社のよいところ

「技術力」はもちろんですが、従業員が面白い方ばかりという点も魅力です。自由な発想で挑戦できる風潮があり、努力が評価され、やりがいを感じられる会社です。ZEB Ready(省エネビル)の認定を受けた新社屋は、倉敷市と「非常災害時における施設利用に関する協定」を締結しています。文化事業や大学連携も行うなど、地域とともに生きる企業です。



後輩へのメッセージ

どの企業を選んだとしても、自分自身がどうなりたいのか。どう成長していきたいのか。しっかりとイメージを持つことが大切になってくると思います。各企業・人との出会いを楽しんで、就職活動に取り組んでみて下さい。

【採用担当者より】当社では、「七つの習慣」をベースとした人間力を育む研修を行うなど、社員一人一人が、主体性を持って、自分を磨き、皆で競い合い高め合いながら、同じ目標に向かって進み続けることのできる組織を目指しています。当社のような中小企業では、「経営者の近くで経営のノウハウが学べる」ことは大きなメリットです。福利厚生も充実しているほか、設計分野をはじめ、女性管理職も活躍しており、誰にとっても働きやすい環境です。

創立75年を迎えた2023年、工場と社屋の建て替えを機に社員全員でミッションステートメントを作成し、作業服をはじめ、各フロアなどコーポレートブランディングを行いました。新しい社名には、「技術(Tech)に感性(Art)をのせて、変革(X)を続ける(ing)」という全社一丸の想いが込められています。



企業情報

所在地:岡山県倉敷市四十瀬331番地3
設立年月日:1948年7月
代表者:代表取締役社長 藤南 直人
資本金:1,100万円
従業員数:72名(2024年10月時点)